



平成30年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月7日

上場会社名 オエノンホールディングス株式会社
 コード番号 2533 URL <https://www.oenon.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西永 裕司

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション室長 (氏名) 牛込 真澄

TEL 03-3575-2777

四半期報告書提出予定日 平成30年11月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	55,976	0.2	847	△12.1	875	△12.7	158	△70.4
29年12月期第3四半期	55,857	△1.9	963	△25.7	1,002	△7.1	536	△20.0

(注)包括利益 30年12月期第3四半期 229百万円 (△52.6%) 29年12月期第3四半期 484百万円 (△12.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	2.62	—
29年12月期第3四半期	8.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第3四半期	51,298	21,090	37.0
29年12月期	54,463	21,300	35.2

(参考)自己資本 30年12月期第3四半期 18,998百万円 29年12月期 19,180百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	—	—	7.00	7.00
30年12月期	—	—	—	—	—
30年12月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	76,500	△2.8	1,500	△19.1	1,550	△18.7	400	△68.3	6.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期3Q	65,586,196 株	29年12月期	65,586,196 株
② 期末自己株式数	30年12月期3Q	5,155,524 株	29年12月期	5,155,093 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期3Q	60,430,824 株	29年12月期3Q	60,761,106 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画の元となる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

○第3四半期決算 参考資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用情勢の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、米中の世界的な貿易摩擦への警戒や、記録的な豪雨や台風、地震など自然災害による影響もあり、景気下振れリスクが存在している状況です。

このような経営環境の下、当社グループは中長期戦略「長期ビジョン100」の実現、「中期経営計画2020」の達成に向けて、グループの持続的な成長及び中長期的な企業価値の向上を図るべく、「長期ビジョン100」で掲げた重要課題である5本の柱への取組みを進めてまいりました。しかしながら当第3四半期においては、北海道胆振東部地震の影響により、グループ会社の合同酒精株式会社苫小牧工場の生産が停止しているため（当年11月中旬に再開予定）、販売用アルコールの売上が大きく減少しております。また、その他の酒類においても地震の影響により、主要市場である北海道での販売が落ち込んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、55,976百万円(前年同期比0.2%増)となりました。利益面では、営業利益は847百万円(前年同期比12.1%減)、経常利益は875百万円(前年同期比12.7%減)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、震災による損失等を特別損失に計上したことにより、158百万円(前年同期比70.4%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

販売実績

セグメントの名称	アイテム	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日) (百万円)	前年同期比 (%)	
酒類	和酒部門	焼酎	28,329	102.1
		チューハイ	5,366	114.8
		清酒	3,093	83.9
		合成清酒	1,881	91.1
		販売用アルコール	5,169	93.8
		みりん	395	123.4
		44,236	100.5	
	洋酒部門	4,414	97.3	
その他の部門	845	95.3		
	49,496	100.1		
加工用澱粉		2,888	102.0	
酵素医薬品		3,331	100.0	
不動産		244	99.0	
その他		13	91.4	
合 計		55,976	100.2	

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

【酒類事業】

酒類事業については、国内の人口減少や少子高齢化、飲酒機会の減少により市場の伸張が期待しにくく、価格競争も激化しております。このような環境の下、消費者の嗜好の変化や多様化に対応すべく商品の拡充を行った結果、売上高は49,496百万円(前年同期比0.1%増)となりました。利益面につきましては、311百万円の営業損失(前年同期は346百万円の営業損失)となりました。

和酒部門のうち焼酎においては、本格焼酎の「博多の華」シリーズ、甲類乙類混和焼酎の「すごむぎ」「すごいも」などが大変好調に推移し、売上高は増加いたしました。甲類焼酎では、梅漬込み用の「35%ホワイトリカー」が好調に推移いたしました。その他、北海道限定で北海道産米「ゆめぴりか」使用の米焼酎原酒をブレンドした甲類焼酎「ワリッカ北海道」の発売や、秋田県を中心に人気の焼酎「そふと新光」シリーズに「レモン酎ハイ用」を追加し、「秋田サワー(※)」を発信するなど、地域を盛り上げるための取組みを展開いたしました。

チューハイ、カクテルなどの低アルコール飲料においては、チューハイ「直球勝負」シリーズやPB商品が好調に推移し、売上高は増加いたしました。また、しその香りを約20倍に高めた“しそ香るお酒”しそ焼酎「鍛高譚(たんだかたん)」の炭酸割り、「鍛高譚のソーダ割り」をラインアップに追加いたしました。

清酒においては、市場の低迷が続いておりますが、純米吟醸酒でありながらお手頃な価格を実現した「福德長 米だけのす〜っと飲んでやさしいお酒 純米吟醸酒」パックが好調に推移しております。また、季節限定商品「純米原酒 北の誉 ひやおろし」「純米 大雪乃蔵 ひやおろし」を発売し、清酒を好まれるお客様のニーズにお応えしております。なお、販売用アルコールにおいては、北海道胆振東部地震の影響により、苫小牧工場の生産が停止したため、当第3四半期で売上が大きく減少しております。

洋酒部門においては、“家飲み”派に好評をいただいております、家庭でのサワーづくりを提案する「GODOクラフトサワーズ」が好調に推移している他、これからの季節にお湯で割っておいしい「じ〜んとれもん ジンジャーレモネード酒・ゆずレモネード酒」も発売いたしました。その他、「ウイスキー 香薫(こうくん)」やPB商品のウイスキー等が伸張しましたが、輸入ワインなどの売上が減少したため、売上高は減少いたしました。

※秋田県産の焼酎と、秋田県産の果実または県内加工の果汁を使って作るご当地酎ハイ

【加工用澱粉事業】

加工用澱粉事業については、菓子食品用が減少したものの、ビール用グリツツやシリアル食品用の販売数量が増加したため、売上高は2,888百万円(前年同期比2.0%増)となりました。しかしながら原材料価格の上昇や製品構成の影響等により、営業利益は90百万円(前年同期比49.7%減)となりました。

【酵素医薬品事業】

酵素医薬品事業については、酵素部門における海外での販売が減少したものの、国内の生産支援ビジネスが増加したため、売上高は前年並みの3,331百万円(前年同期比0.0%減)となりました。営業利益は設備投資による減価償却費の増加もあり、918百万円(前年同期比3.4%減)となりました。

【不動産事業】

不動産事業については、売上高は244百万円(前年同期比1.0%減)、営業利益は142百万円(前年同期比17.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、51,298百万円となり、前連結会計年度末と比較し3,165百万円の減少となりました。これは主に売上債権の減少によるものであります。

負債につきましては、30,208百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,955百万円の減少となりました。これは主に設備関係電子記録債務の減少等によるものであります。

純資産につきましては、21,090百万円となり、前連結会計年度末と比較して210百万円の減少となりました。これは主に利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成30年2月9日に公表いたしました業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更)

当社は、平成30年5月開催の取締役会において本社移転に関する決議をいたしました。この本社移転に伴い利用不能となる固定資産について耐用年数を残存使用見込期間まで短縮し、将来にわたり変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ57百万円減少しております。

(4) 追加情報

(災害損失引当金)

北海道胆振東部地震により被害を受けた機械設備等の原状回復に要する費用等に備えるため、当第3四半期連結会計期間末における当該損失見積額を計上しています。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,334	1,442
受取手形及び売掛金	20,454	15,911
商品及び製品	6,166	6,229
仕掛品	220	265
原材料及び貯蔵品	1,210	1,116
繰延税金資産	649	643
その他	491	446
貸倒引当金	△11	△7
流動資産合計	30,515	26,048
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,526	25,548
減価償却累計額	△18,860	△19,229
建物及び構築物(純額)	6,666	6,318
機械装置及び運搬具	31,542	31,985
減価償却累計額	△28,823	△29,089
機械装置及び運搬具(純額)	2,719	2,895
土地	9,851	9,837
建設仮勘定	1,558	3,074
その他	2,044	2,061
減価償却累計額	△1,854	△1,896
その他(純額)	190	165
有形固定資産合計	20,985	22,291
無形固定資産		
のれん	200	152
その他	270	370
無形固定資産合計	470	523
投資その他の資産		
投資有価証券	1,905	1,874
繰延税金資産	239	229
その他	354	336
貸倒引当金	△7	△6
投資その他の資産合計	2,491	2,434
固定資産合計	23,947	25,250
資産合計	54,463	51,298

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,446	4,363
電子記録債務	1,275	1,313
短期借入金	3,100	5,050
未払金	4,320	5,074
未払酒税	9,338	7,057
未払法人税等	245	79
賞与引当金	60	411
設備関係支払手形	191	176
役員賞与引当金	41	33
設備関係電子記録債務	1,722	173
災害損失引当金	—	154
その他	1,493	1,080
流動負債合計	27,236	24,969
固定負債		
長期借入金	800	—
長期預り金	3,169	3,361
繰延税金負債	375	364
役員株式給付引当金	15	31
退職給付に係る負債	1,284	1,214
資産除去債務	122	118
その他	159	147
固定負債合計	5,927	5,238
負債合計	33,163	30,208
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,946	6,946
資本剰余金	5,594	5,594
利益剰余金	7,240	6,972
自己株式	△1,194	△1,194
株主資本合計	18,587	18,319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	590	594
繰延ヘッジ損益	11	30
退職給付に係る調整累計額	△8	54
その他の包括利益累計額合計	593	679
非支配株主持分	2,119	2,091
純資産合計	21,300	21,090
負債純資産合計	54,463	51,298

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	55,857	55,976
売上原価	45,442	45,636
売上総利益	10,415	10,339
販売費及び一般管理費	9,451	9,492
営業利益	963	847
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	20	22
受取賃貸料	61	64
雑収入	77	43
営業外収益合計	159	130
営業外費用		
支払利息	71	62
操業休止等経費	28	21
雑損失	20	17
営業外費用合計	121	101
経常利益	1,002	875
特別利益		
固定資産売却益	7	5
その他	—	2
特別利益合計	7	7
特別損失		
固定資産除売却損	11	48
事業再編損失	234	249
災害による損失	—	213
その他	2	7
特別損失合計	249	519
税金等調整前四半期純利益	760	363
法人税等	193	218
四半期純利益	567	145
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	31	△12
親会社株主に帰属する四半期純利益	536	158

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	567	145
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37	1
繰延ヘッジ損益	△57	19
退職給付に係る調整額	11	62
その他の包括利益合計	△83	83
四半期包括利益	484	229
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	450	244
非支配株主に係る四半期包括利益	33	△15

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	酒類	加工用 澱粉	酵素 医薬品	不動産	合計			
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	49,431	2,831	3,332	247	55,842	14	—	55,857
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	7	—	—	—	7	—	△7	—
計	49,439	2,831	3,332	247	55,850	14	△7	55,857
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△346	180	950	172	956	7	—	963

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間の「酒類」セグメントにおいて、富久娘酒造株式会社の事業体制の変更を決定したことに伴う減損損失として、73百万円を計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成30年1月1日 至 平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	酒類	加工用 澱粉	酵素 医薬品	不動産	合計			
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	49,496	2,888	3,331	244	55,962	13	—	55,976
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	4	—	—	—	4	—	△4	—
計	49,501	2,888	3,331	244	55,966	13	△4	55,976
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△311	90	918	142	839	7	—	847

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

(耐用年数の変更)

「会計上の見積りの変更」に記載のとおり、当社は、平成30年5月開催の取締役会において本社移転に関する決議をいたしました。この本社移転に伴い利用不能となる固定資産について耐用年数を残存使用見込期間まで短縮し、将来にわたり変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の「酒類」のセグメント利益が39百万円減少し、「加工用澱粉」のセグメント利益が1百万円減少し、「酵素医薬品」のセグメント利益が3百万円減少し、「不動産」のセグメント利益が13百万円減少し、「その他」のセグメント利益が0百万円減少しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間の「酒類」セグメントにおいて、合同酒精株式会社における飲食・物販事業の撤退を決定したことに伴う閉鎖店舗に係る固定資産の減損損失として、228百万円を計上しております。

(重要な後発事象)

当社は、平成30年10月30日開催の取締役会において、当社の連結子会社である合同酒精株式会社における牛久シヤトー(茨城県牛久市)の飲食・物販事業の撤退を決議いたしました。これに伴い、第4四半期連結会計期間において、事業の撤退に伴う人事関連費用等が約170万円発生する見込みであり、同額を特別損失に計上する見込みであります。

平成30年12月期 第3四半期決算 参考資料

1. 要約連結損益計算書
2. セグメント別売上高
3. 利益増減要因
4. 要約連結貸借対照表
5. 連結業績予想
6. 予想売上高

オエノンホールディングス株式会社

平成30年11月7日

1. 要約連結損益計算書

百万円未満切捨て

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自平成29年 1月 1日 至平成29年 9月30日	自平成30年 1月 1日 至平成30年 9月30日		
酒類事業	49,431	49,496	65	100.1
加工用澱粉事業	2,831	2,888	57	102.0
酵素医薬品事業	3,332	3,331	△ 0	100.0
不動産事業その他	262	258	△ 3	98.6
売上高	55,857	55,976	118	100.2
売上原価	45,442	45,636	194	100.4
売上総利益	10,415	10,339	△ 75	99.3
販売費及び一般管理費	9,451	9,492	41	100.4
酒類事業	△ 346	△ 311	35	-
加工用澱粉事業	180	90	△ 89	50.3
酵素医薬品事業	950	918	△ 31	96.6
不動産事業その他	180	149	△ 31	82.7
営業利益	963	847	△ 116	87.9
営業外収益	159	130	△ 29	81.6
営業外費用	121	101	△ 19	84.0
経常利益	1,002	875	△ 126	87.3
特別利益	7	7	△ 0	98.1
特別損失	249	519	269	208.3
税金等調整前四半期純利益	760	363	△ 396	47.8
法人税等合計	193	218	24	112.7
四半期純利益	567	145	△ 421	25.7
非支配株主に帰属する四半期純利益	31	△ 12	△ 43	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	536	158	△ 377	29.6
1株当たり四半期純利益※円	8.83	2.62	△ 6.21	29.7

2. セグメント別売上高

百万円未満切捨て

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自平成29年 1月 1日 至平成29年 9月30日	自平成30年 1月 1日 至平成30年 9月30日		
焼酎	27,744	28,329	585	102.1
（甲類焼酎）	(11,002)	(10,755)	(△ 246)	(97.8)
（乙類焼酎）	(16,742)	(17,574)	(831)	(105.0)
チューハイ	4,676	5,366	690	114.8
清酒	3,686	3,093	△ 593	83.9
合成清酒	2,065	1,881	△ 184	91.1
アルコール	5,513	5,169	△ 343	93.8
みりん	320	395	74	123.4
洋酒	4,537	4,414	△ 122	97.3
その他	887	845	△ 41	95.3
酒類計	49,431	49,496	65	100.1
加工用澱粉	2,831	2,888	57	102.0
酵素医薬品	3,332	3,331	△ 0	100.0
不動産	247	244	△ 2	99.0
その他	14	13	△ 1	91.4
合計	55,857	55,976	118	100.2

3. 利益増減要因

百万円未満切捨て

	利益増減(△)	主な増減要因
酒類事業	35	売上高増加による総利益増+15 償却費など製造経費の減+330 原材料コストの上昇による原価増△45 運送費など販管費の増△30 製品構成の影響等△235
加工用澱粉事業	△ 89	原材料単価の上昇および製品構成の影響等
酵素医薬品事業	△ 31	減価償却費等の増
不動産事業その他	△ 31	減価償却費等の増
営業利益	△ 116	
営業外収益	△ 29	前年: 為替差益
営業外費用	19	支払利息および休工場経費の減
経常利益	△ 126	
特別利益	△ 0	
特別損失	△ 269	災害損失等
税金等調整前四半期純利益	△ 396	
法人税等	△ 24	
四半期純利益	△ 421	
非支配株主に帰属する四半期純利益	43	
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 377	

4. 要約連結貸借対照表

百万円未満切捨て

	前連結会計年度 平成29年12月31日	当第3四半期 連結会計期間 平成30年9月30日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(資産の部)					
現金及び預金	1,334	1,442	107	108.1	
受取手形及び売掛金	20,454	15,911	△ 4,542	77.8	季節要因による売上高減
たな卸資産	7,597	7,611	13	100.2	
繰延税金資産	649	643	△ 6	99.0	
その他	491	446	△ 44	90.9	
貸倒引当金	△ 11	△ 7	3	-	
流動資産合計	30,515	26,048	△ 4,467	85.4	
建物	5,544	5,207	△ 336	93.9	
土地	9,851	9,837	△ 13	99.9	
その他	5,589	7,246	1,656	129.6	
有形固定資産計	20,985	22,291	1,306	106.2	
無形固定資産	470	523	52	111.1	
投資有価証券	1,905	1,874	△ 30	98.4	
長期前払費用	128	114	△ 13	89.2	
繰延税金資産	239	229	△ 9	96.1	
その他	225	222	△ 3	98.6	
貸倒引当金	△ 7	△ 6	0	-	
投資その他の資産計	2,491	2,434	△ 56	97.7	
固定資産合計	23,947	25,250	1,302	105.4	
資産合計	54,463	51,298	△ 3,165	94.2	

百万円未満切捨て

	前連結会計年度 平成29年12月31日	当第3四半期 連結会計期間 平成30年9月30日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(負債の部)					
支払手形及び買掛金	6,721	5,676	△ 1,045	84.4	
短期借入金	3,100	5,050	1,950	162.9	
未払金	4,320	5,074	754	117.5	設備投資(アルコール蒸留塔設備)による増
未払酒税	9,338	7,057	△ 2,281	75.6	季節要因による売上高減
その他	3,754	2,109	△ 1,644	56.2	設備電子記録債務の減
流動負債合計	27,236	24,969	△ 2,267	91.7	
長期借入金	800	-	△ 800	-	
その他	5,127	5,238	111	102.2	
固定負債合計	5,927	5,238	△ 688	88.4	
負債合計	33,163	30,208	△ 2,955	91.1	
(純資産の部)					
資本金	6,946	6,946	-	100.0	
資本剰余金	5,594	5,594	0	100.0	
利益剰余金	7,240	6,972	△ 267	96.3	
自己株式	△ 1,194	△ 1,194	△ 0	-	
株主資本合計	18,587	18,319	△ 268	98.6	
その他有価証券評価差額金	590	594	3	100.6	
繰延ヘッジ損益	11	30	19	272.6	
退職給付に係る調整累計額	△ 8	54	62	-	
その他の包括利益累計額合計	593	679	85	114.5	
非支配株主持分	2,119	2,091	△ 27	98.7	
純資産合計	21,300	21,090	△ 210	99.0	
負債純資産合計	54,463	51,298	△ 3,165	94.2	

自己資本比率※%	35.2	37.0	1.8	
----------	------	------	-----	--

5. 連結業績予想

百万円未満切捨て

	前連結会計年度 自 平成29年 1月 1日 至 平成29年12月31日	当連結会計年度 自 平成30年 1月 1日 至 平成30年12月31日	増減(△)	前年対比(%)
酒類事業	70,450	68,317	△ 2,133	97.0
加工用澱粉事業	3,772	3,739	△ 33	99.1
酵素医薬品事業	4,162	4,104	△ 57	98.6
不動産事業その他	354	339	△ 15	95.6
売上高	78,739	76,500	△ 2,239	97.2
売上原価	63,901	62,095	△ 1,805	97.2
売上総利益	14,838	14,404	△ 434	97.1
販売費及び一般管理費	12,985	12,904	△ 80	99.4
酒類事業	211	121	△ 90	57.2
加工用澱粉事業	241	65	△ 176	26.9
酵素医薬品事業	1,155	1,120	△ 35	96.9
不動産事業その他	244	194	△ 50	79.2
営業利益	1,853	1,500	△ 353	80.9
営業外損益	53	50	△ 3	94.0
経常利益	1,906	1,550	△ 356	81.3
特別損益	△ 251	△ 781	△ 530	-
税金等調整前当期純利益	1,655	768	△ 887	46.4
法人税等合計	396	371	△ 24	93.7
当期純利益	1,258	396	△ 862	31.5
非支配株主に帰属する当期純利益	△ 4	△ 3	1	-
親会社株主に帰属する当期純利益	1,263	400	△ 863	31.7

6. 予想売上高

百万円未満切捨て

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減(△)	前年対比(%)
	自 平成29年 1月 1日 至 平成29年12月31日	自 平成30年 1月 1日 至 平成30年12月31日		
焼 酎	39,631	40,111	480	101.2
(甲 類 焼 酎)	(15,310)	(14,893)	(△ 416)	(97.3)
(乙 類 焼 酎)	(24,320)	(25,217)	(896)	(103.7)
チ ュ ー ハ イ	6,517	7,258	740	111.4
清 酒	5,431	4,687	△ 743	86.3
合 成 清 酒	3,001	2,767	△ 234	92.2
ア ル コ ー ル	7,526	5,682	△ 1,843	75.5
み り ん	480	555	74	115.6
洋 酒	6,648	6,082	△ 565	91.5
そ の 他	1,213	1,171	△ 41	96.6
酒 類 計	70,450	68,317	△ 2,133	97.0
加 工 用 澱 粉	3,772	3,739	△ 33	99.1
酵 素 医 薬 品	4,162	4,104	△ 57	98.6
不 動 産	334	320	△ 14	95.7
そ の 他	20	18	△ 1	94.3
合 計	78,739	76,500	△ 2,239	97.2